

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-308510

(P2000-308510A)

(43) 公開日 平成12年11月7日 (2000. 11. 7)

(51) IntCl⁷

A 4 5 C 1/08

識別記号

F I

A 4 5 C 1/08

テマコード(参考)

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平11-120145

(22) 出願日 平成11年4月27日 (1999. 4. 27)

(71) 出願人 398007069

ブレイシミズ株式会社

大阪府大阪市住吉区長居1丁目2番7号

(72) 発明者 清水 良祐

泉佐野市日根野3930番地の1

(74) 代理人 100074206

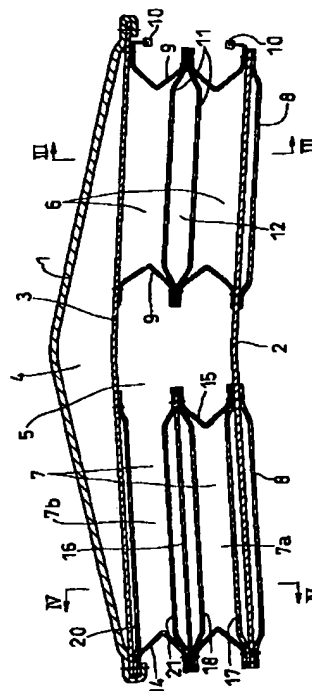
弁理士 鎌田 文二 (外2名)

(54) 【発明の名称】 札入れ

(57) 【要約】

【課題】 コンパクトでカード収容能力の高い、小銭入れ付き札入れを提供することである。

【解決手段】 背側の外壁1と腹側の外壁2の間を、全長に渡って札入れ部4と仕切り壁3で仕切られた収納空間5に、小銭入れ部6とカード入れ部7を、概ねその許容収納厚みが同一となるように並べて設けることにより、余分な外壁を不要として札入れの厚みを薄くし、かつ小銭入れ部6が札入れの外側に膨らまないようにして、札入れをコンパクトなものとするとともに、小銭で膨れる小銭入れ部6の厚みと同等の厚みの多数枚のカードをカード入れ部7に収納できるようにしたのである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 横長の形状で長辺側に札の出し入れ口が設けられ、長手方向に2つ折り可能に形成された札入れにおいて、その長手方向全長に渡って札入れ部と仕切りで仕切られた収納空間を形成し、この2つ折りにされる収納空間の一方側に小銭入れ部を設け、他方側にカード入れ部を設けたことを特徴とする札入れ。

【請求項2】 前記収納空間の許容収納厚みを、前記小銭入れ部を設けた側とカード入れ部を設けた側とで、概ね同一となるように形成した請求項1に記載の札入れ。

【請求項3】 前記カード入れ部を厚み方向で分割し、分割した一方側に、カードが1枚もしくは2、3枚ずつ分けて差し込まれる複数の差し込みポケットを設け、他方側に、カードが纏めて収納され、その入口を閉鎖可能に形成したカード纏め収納部を設けた請求項1または2に記載の札入れ。

【請求項4】 前記小銭入れ部に分割部を設け、この分割部を鍵入れとした請求項1乃至3のいずれかに記載の札入れ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、小銭入れとカード入れが設けられた札入れに関するものである。

【0002】

【従来の技術】横長の形状で長辺側に札の出し入れ口が設けられ、2つ折りにしてポケット等に収納される札入れには、小銭入れやカード入れが設けられたものがあり、この種の札入れでは、小銭入れ部やカード入れ部が、札入れの外側に取り付けられている。通常、これらの小銭入れ部やカード入れ部は、札入れが2つ折りにされたときに畳み重ねられる腹側の外壁の外側に取り付けられることが多いが、反対側の背側の外壁の外側に取り付けられることもある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の札入れは、小銭入れ部やカード入れ部を札入れの外側に付けているので、小銭入れ部やカード入れ部の外壁を形成するために余分な革等を必要とし、特に、小銭入れ部の外壁には丈夫な厚手の革等が必要とされる。このため、余分な革等で札入れの厚みが増大するとともに、小銭入れ部が札入れの外側に膨らんで札入れが嵩張る問題がある。また、高価な革を用いる場合は、余分な革の使用で札入れの製造コストも高くなる。

【0004】一方、近年キャッシュカードやクレジットカードを始めとして、診察券、各種会員券、プリペイドカード等、個人が保有するカードの枚数が大幅に増加しており、上述した従来の札入れでは、札入れの外側の一面にしかカード入れ部がないので、これらの多数のカードを収納できない問題がある。

【0005】そこで、この発明の課題は、コンパクトで

カード収容能力の高い、小銭入れ付き札入れを提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するために、この発明は、横長の形状で長辺側に札の出し入れ口が設けられ、長手方向に2つ折り可能に形成された札入れにおいて、その長手方向全長に渡って札入れ部と仕切りで仕切られた収納空間を形成し、この2つ折りにされる収納空間の一方側に小銭入れ部を設け、他方側にカード入れ部を設けた構成を採用したものである。

【0007】すなわち、全長に渡って札入れ部と仕切りで仕切られた収納空間に、小銭入れ部とカード入れ部を、それぞれ2つ折りの折り曲げ部の両側に分け、並べて配置することにより、余分な外壁を不要として札入れの厚みを薄くし、かつ小銭入れ部が札入れの外側に膨らまないようにして、札入れの嵩張りをなくしたのである。また、カード入れ部を札入れ内部の収納空間に設けたので、札入れの外側にも追加のカード入れ部を取り付け、カードの収容能力を高めることができる。

【0008】前記収納空間の許容収納厚みを、小銭入れ部を設けた側とカード入れ部を設けた側とで、概ね同一となるように形成することにより、小銭で膨れる小銭入れ部の厚みと同等の厚みの多数枚のカードをカード入れ部に収納することができる。

【0009】前記カード入れ部を厚み方向で分割し、分割した一方側に、カードが1枚もしくは2、3枚ずつ分けて差し込まれる複数の差し込みポケットを設け、他方側に、カードが纏めて収納され、その入口を閉鎖可能に形成したカード纏め収納部を設けることにより、使用頻度の高いカードを取り出しやすい差し込みポケットに入れ、使用頻度の低いカードをカード纏め収納部に収納して、使い勝手をよくすることができる。

【0010】前記小銭入れ部に分割部を設け、この分割部を鍵入れとすることにより、持ち運ぶことが多い家やロッカ等の鍵を小銭と分けて収納し、鍵の取り出しを容易にすることができる。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、図1乃至図5に基づき、この発明の実施形態を説明する。図1乃至図4は、第1の実施形態を示す。図1は札入れの外観斜視図、図2はその平面断面図、図3および図4は、(a)が概略縦断面図、(b)～(e)はそれぞれの(a)の分解縦断面図である。

【0012】この札入れは、図1および図2に示すように、横長の形状で長辺側に札の出し入れ口が設けられたものであり、厚手の革で形成された背側の外壁1と、やや厚手の革で形成された腹側の外壁2の間に、薄手の革で形成された仕切り壁3が設けられている。背側の外壁1と仕切り壁3の間に札入れ部4が形成され、腹側の外壁2と仕切り壁3の間には収納空間5が形成されてお

り、札入れは腹側の外壁2を畳み重ねるように2つ折りにされる。この2つ折りにされる収納空間5の、向かって右側に小銭入れ部6が、向かって左側にカード入れ部7が設けられている。また、腹側の外壁2の外側には、それぞれの差し込み口間に段差を設けられた複数のカード差し込みポケット8が、2つ折りの折り曲げ部の両側に取り付けられている。

【0013】前記小銭入れ部6は、両側の側部を褶9で仕切られ、その上方から札入れの端側の側方へかけての部分がファスナ10で開閉され、小銭が投入されるようになっている。また、図3に示すように、小銭入れ部6の厚み方向中央部には、両端を各褶9に取り付けられた2枚の仕切り11で袋状に形成された鍵入れ部12が設けられている。鍵入れ部12の上部投入口もファスナ13で開閉される。

【0014】前記カード入れ部7は、札入れの端側の側部を褶14で仕切られ、札入れの長手方向中央側は半分の厚み分だけを褶15で仕切られている。カード入れ部7の厚み方向中央部には、両端を各褶14、15に取り付けられた、薄いナイロンチュール製の仕切り16が設けられている。この仕切り16で厚み方向を仕切られ、両側の側部を各褶14、15で仕切られた部分でカード纏め収納部7aが形成され、札入れの長手方向中央側の側部を解放された部分はカード個別収納部7bとなっている。

【0015】図4に示すように、前記カード纏め収納部7a内部の腹側外壁2と仕切り16には、それぞれナイロンチュール製のポケット17、18が取り付けられ、腹側外壁2と仕切り16の上端縁には面ファスナ19が取り付けられ、カード纏め収納部7aの投入口を閉止できるようにになっている。カード纏め収納部7aには使用頻度の低いカードが纏めて収納され、各ポケット17、18には、重要なカードを収納することができる。

【0016】前記カード個別収納部7bの前記仕切り壁3には、それぞれの差し込み口間に段差を設けられた複数のカード差し込みポケット20が取り付けられ、仕切り16にはナイロンチュール製のポケット21が取り付けられている。これらのポケット20、21には、前記札入れの外側に取り付けられたカード差し込みポケット8と同様に、使用頻度の高いカードが1枚もしくは2、3枚ずつ個別に収納される。また、図2に示したように、カード個別収納部7bのポケット20、21の間には、かなりの厚みスペースが形成されるので、この部分にレシートや伝票等を収納することもできる。

【0017】なお、札入れの底部では、図3(a)および図4(a)に示すように、各外壁1、2と仕切り壁3が仕切り11または仕切り16と一体に縫い合わされ、札入れの両端側部では、図2に示したように、背側の外壁1と仕切り壁3が直接縫い合わされ、腹側の外壁2と仕切り壁3は、褶9、14を介して結合されている。

【0018】図5は、第2の実施形態を示す。この札入れは、第1の実施形態における、前記腹側の外壁2の外側に設けたカード差し込みポケット8をなくしたものであり、背側と腹側の各外壁1、2の外側に何も取り付けられていないので、外観が滑らかでシンプルなデザインとなっている。前記仕切り壁3と腹側の外壁2の間に形成された収納空間5の中の構成は、第1の実施形態と同じである。

【0019】上述した各実施形態では、鍵入れ部を小銭入れ部の厚み方向中央部に設けたが、厚み方向の端または側方の端に寄せて設けてもよい。勿論、省略することもできる。また、カード入れ部の厚み方向での分割をなくしてもよい。

【0020】

【発明の効果】以上のように、この発明の札入れは、全長に渡って札入れ部と仕切りで仕切られた収納空間に、小銭入れ部とカード入れ部を、折り曲げ部の両側に並べて設けたので、余分な外壁を不要として札入れの厚みを薄くし、かつ小銭入れ部が札入れの外側に膨らまないようにして、札入れをコンパクトなものとすることができる。

【0021】また、前記収納空間の許容収納厚みを、小銭入れ部を設けた側とカード入れ部を設けた側とで、概ね同一となるように形成したので、小銭で膨れる小銭入れ部の厚みと同等の厚みの多数枚のカードをカード入れ部に収納することができる。

【0022】さらに、カード入れ部を厚み方向で分割し、分割した一方側に、カードが1枚もしくは2、3枚ずつ分けて差し込まれる複数の差し込みポケットを設け、他方側に、カードが纏めて収納され、その入口を閉鎖可能に形成したカード纏め収納部を設けたので、使用頻度の高いカードを取り出しやすい差し込みポケットに入れ、使用頻度の低いカードをカード纏め収納部に収納して、使い勝手をよくすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】第1の実施形態の札入れの外観斜視図

【図2】図1の平面断面図

【図3】aは、図2のIII-III線に沿った概略断面図、b～eはそれぞれaの分解断面図

【図4】aは、図2のIV-IV線に沿った概略断面図、b～eはそれぞれaの分解断面図

【図5】第2の実施形態の札入れの外観斜視図

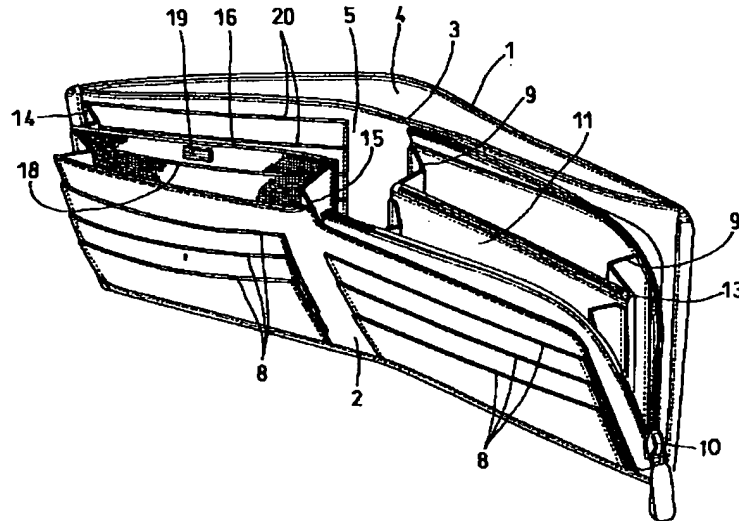
【符号の説明】

- 1、2 外壁
- 3 仕切り壁
- 4 札入れ部
- 5 収納空間
- 6 小銭入れ部
- 7 カード入れ部
- 7a カード纏め収納部

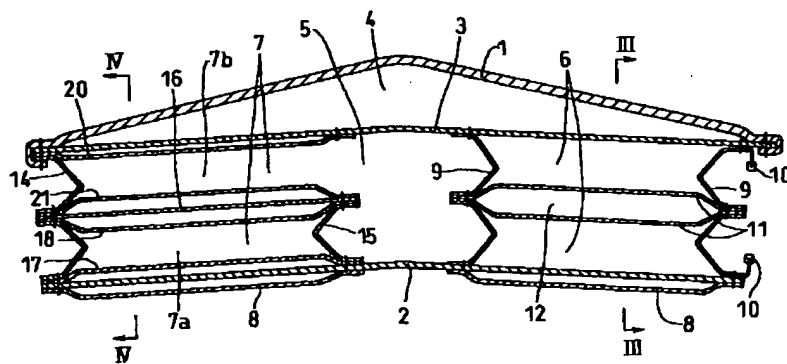
7b カード個別収納部
 8 ポケット
 9 褶
 10 ファスナ
 11 仕切り
 12 鍵入れ部

13 ファスナ
 14、15 襻
 16 仕切り
 17、18 ポケット
 19 面ファスナ
 20、21 ポケット

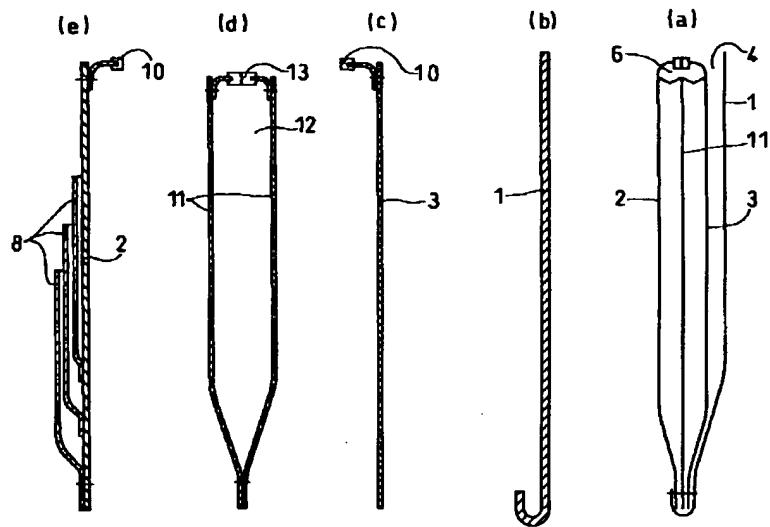
【図1】



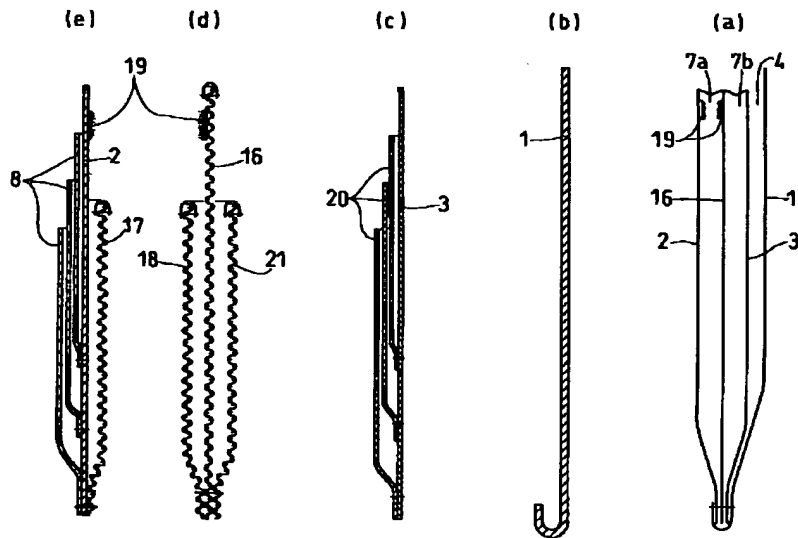
【図2】



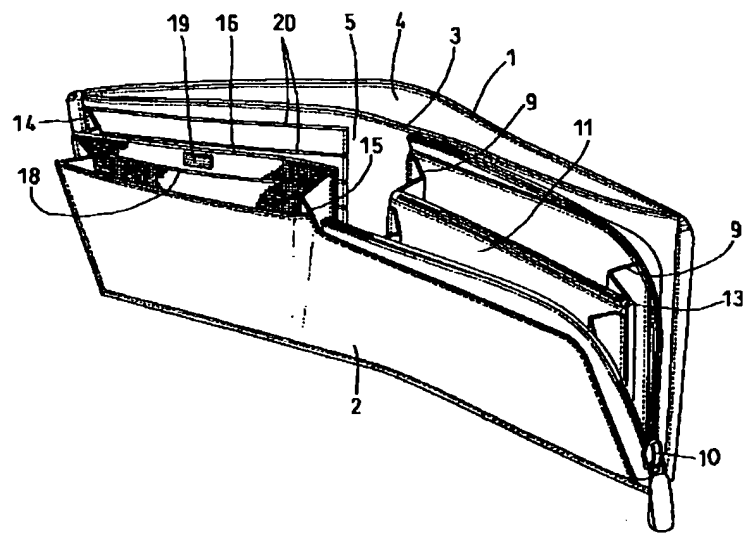
【図3】



【図4】



【図5】



DERWENT- 2001-046083
ACC-NO:

DERWENT- 200106
WEEK:

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Purse for keeping coins and cards, has coin purses in one side of storage space, which is separated by partition wall from purse part, and card holders provided in the other side of storage space

PATENT-ASSIGNEE: PURERISHIMIZU KK[PUREN]

PRIORITY-DATA: 1999JP-0120145 (April 27, 1999)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 2000308510	A November 7, 2000	N/A	006	A45C 001/08

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP2000308510A	N/A	1999JP-0120145	April 27, 1999

INT-CL (IPC): A45C001/08

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2000308510A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The purse, which has a note opening on the long side and can folded into two, has a storage space (5) separated by a partition wall (3) from a purse part (4). Coin purses (6) are provided in one side of the storage space. Card holders (7) are provided in the other side of the storage space.

USE - For simultaneously keeping coins and cards.

ADVANTAGE - Compact and thin since extra external wall is unnecessary. Coin purse is prevented from swelling.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows a planar cross-sectional view of the purse.

Partition wall 3

Purse part 4

Storage space 5

Coin purses 6

Card holders 7

CHOSEN- Dwg.2/5

DRAWING:

TITLE- PURSE KEEP COIN CARD COIN PURSE ONE SIDE STORAGE SPACE SEPARATE

TERMS: PARTITION WALL PURSE PART CARD HOLD SIDE STORAGE SPACE

DERWENT-CLASS: P24

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2001-035188